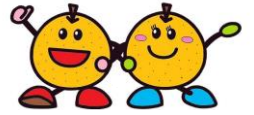
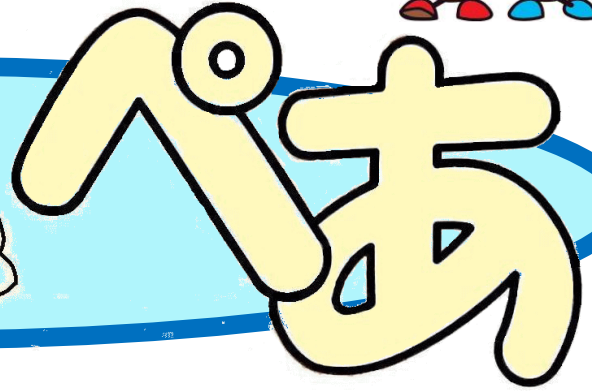


毎日暑いですね。
熱中症に注意です。



男女共同参画だより
No.29平成27年夏号



女性のための再就職応援ナビ

～9月15日(火)から参加者を募集します～

そろそろ仕事を始めようかなと思っている人や、仕事はしたいけれど具体的にどうすれば良いのか分からなくて、という女性を応援します。

今より輝く自分を目指して、自分に合った働き方を探してみませんか。今どんな仕事が必要とされているかを知り、自信を持って再就職できるように応募書類や面接のポイントを学びます。最終日には、自分らしさを引き出すスーツ選びについてのアドバイスも。

【日程と内容】

- ① 10月28日(水)「～今より輝く私に～再就職の扉を開けよう」 キャリアコンサルタント / 清水和子氏
- ② 10月29日(木)「地域の労働市場」 船橋ハローワークマザーズコーナー / 小川雅子氏
「応募書類と面接のポイント」 / 清水和子氏
- ③ 10月30日(金)「キラッと光るスーツ選び」 カラーアナリスト / 長沢光子氏



10月28日(水)～30日(金)全3回

いずれも9時30分から正午まで

- 場所 八千代市男女共同参画センター講習室(八千代台東南公共センター4階)
- 対象 市内在住または在勤の人。先着20人 ■参加費 100円(保険代等)
- 保育 2～6歳まで。先着5人(要予約)
- 申し込み 電話☎485-6505か、直接男女共同参画センターへ

男女共同参画週間事業

女性の活躍を支えるために



お父さんの教育チカラをパワーアップ

6月23日(火)～29日(月)の男女共同参画週間に合わせて、6月27日(土) 発田憲先生(教育デザイン/学校発達心理研究所代表)の講演会「お父さんの教育チカラをパワーアップ」を開催しました。

働く女性が増える中、父親の教育チカラが期待されています。子育て中や孫育て中の幅広い年齢層 84人が参加して、子どもとの向き合い方について考えました。子ども連れの家族からは「さっそく毎日の生活の中で生かしたい」、孫を持つ世代の人たちからは「息子にも参加させたかった」という声が聞かれました。

すべての女性が輝く社会を築くためには、女性を支えていく人たちの理解と協力が必要です。そして、子どもたちの安定した発達を促すには、周囲の大人が一人一人の本質を理解し、ときには自分自身についても考えることが大切だということが分かりました。



中央図書館と市民ギャラリーのオープニング行事で

「女性の日記から学ぶ会」と「男のだいどこ」の皆さんが活躍

7月1日(水)に開館した中央図書館と市民ギャラリーのオープニング行事に、当センターで活動している2団体が参加しました。

7月1日(水)～5日(日)には「女性の日記から学ぶ会」の「平野仁蔵日記」展示、4日

(土)には代表の島利栄子氏と市長によるトークショー「日記の会の過去・現在・未来」が。また、5日(日)八千代のなつかしい味のコーナーでは「男のだいどこ」が、スタッフとしてふるさとの味の試食に協力しました。



健康づくり講座

「コレステロールが気になるあなたのために」

生涯にわたる健康づくりを目的に、健康づくり講座を開催します。テーマは、知っているけれど良く分からないコレステロール。食事との関係や、野菜をたっぷり使った血液をサラサラにするメニューで、あなたの疑問を解決します。おいしく安全に食べるための口腔ケアも行います。

◆9月30日(水) 10時～1時30分、男女共同参画センター調理室と講習室(八千代台東南公共センター4階) ◆参加費 500円(材料費と保険代) ◆持ち物はエプロン、三角巾かバンダナ、ふきん2枚

◆申し込みは、8月15日(土)から電話☎485-6505か直接、男女共同参画センターへ ◆定員 先着16人

◆市内在住または在勤の人

男女共同参画センター 主催講座のお知らせ



女性学講座「女性の選挙権実現のために運動した女性たちー市川房枝など」

今年は戦後70年であり、女性の参政権実現70年でもあります。先人たちの長い運動の積み重ねによって、ようやく手に入れることができた女性の選挙権について折井美耶子先生が講演します。

◆11月24日(火) 1時～3時30分、男女共同参画センター講習室(八千代台東南公共センター4階) ◆参加費無料 ◆申し込みは11月2日(月)から電話☎485-6505か直接、男女共同参画センターへ ◆定員 先着30人 ◆市内在住または在勤の人

☆「らいてうの会」との共催で開催します

国際的視野で男女共同参画を考える

「文化を知って違いを見つけよう」

日本は外国と比べると、性別によるギャップが大きく、まだまだ同じ土俵に上がっていません。

7月11日(土)、韓国茶礼を体験しながら、両国の男女共同参画の違いについて考えました。国際的なレベルは、日本に近い韓国ですが「女性が首相になってからは、女性に対する取り組みが積極的に進められています」と、東京成徳大学のイユニ教授。昔の考えのお姑さんには気を遣い、お嫁さんには協力しと、私たちは狭間の世代という身近な話には「日本と同じ」と共感する声も。



相談無料

女性、こころの悩み電話相談

047-485-7333

専門の女性相談員がお聞きします

つらいときには、
お電話ください
家庭内のこと
職場のこと
対人関係
自分の生き方・・・
相談は匿名で、
秘密は必ず守ります

毎週火・木・金曜日 午前9時～午後4時
祝日・年末年始12月27日～1月4日を除く

男女共同参画のお話し



子どもを出産したときに、ちょうど育児休暇制度ができたので一年間休むことにしました。

初めのうちは、育児に集中できるので良かったと思っていました。しかし、だんだん周りから取り残されていくような感じがしてきて、職場復帰が近づいてくると「ちゃんと仕事に戻れるのかな」とさらに不安が増しました。何年も仕事を離れている女性だったら、再就職にはもっと勇気があることでしょう。でも、一歩前に踏み出せば、案外何とかなるもの。仕事を始めようかどうしようか迷っている人は、ぜひ「再就職応援ナビ」に参加し、自信を取り戻して元気に再就職にトライしてください。

発行：八千代市

男女共同参画課 ☎047-485-7088

男女共同参画センター ☎047-485-6505

住所：八千代市八千代台南 1-11-6

